

さぼう早川

発行・連絡先/国土交通省関東地方整備局 富士川砂防事務所 早川出張所
〒409-2713 南巨摩郡早川町保1227 TEL0556-45-2319
(Eメール) fujikawa@ktr.mlit.go.jp
(ホームページ) <http://www.ktr.mlit.go.jp/fujikawa/>
(ツイッター) <https://twitter.com/fujikawasabo>

平成30(2018)年

7月発行

(vol. 101)

砂防堰堤の働き【その1】

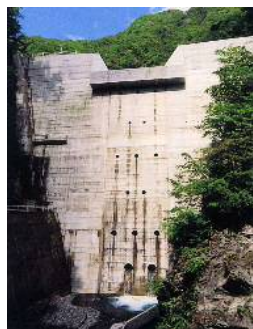
砂防事業で整備する構造物のうち、代表的なものが山間部の溪流に設置する「砂防堰堤(さぼうえんてい)」です。上流から流れてくる土砂を受け止め、貯まった土砂を少しずつ安全に流してゆくことにより、土砂の量を調節するのが砂防堰堤です。

土砂が貯まると川の勾配が緩くなるため、急流は穏やかな流れに変わり、土砂の流れが抑えられるとともに、川底が削られにくくなります。

さらに、土砂の動きが止められることによって、川岸や山すそが固定され、川岸が削られたり山すそが崩れるのを防ぎます。

砂防堰堤は形状や機能などにより、「不透過型砂防堰堤」と「透過型砂防堰堤」に大別されます。

今号では、堰堤の中央部にコンクリート製の堤体が設けられた不透過型砂防堰堤が土砂の流れを調節する働きについて、ご説明します。

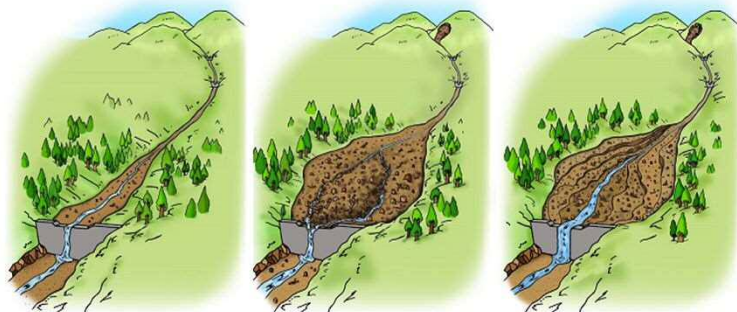


不透過型砂防堰堤(早川町 稲又第三砂防堰堤 平成14年3月完成)
砂防堰堤によって土砂が貯まり川の勾配が緩くなっています。



不透過型砂防堰堤(早川町 木挽崩沢砂防堰堤 平成20年3月完成)

不透過型砂防堰堤が土砂の流れを調節する働き



①不透過型砂防堰堤は、土砂で一杯になっていても、効果がなくなるわけではありません。堰堤の上流側では、土砂がたまって川の勾配がゆるくなり、川幅も広がるため、水が流れるスピードも遅くなります。

②大雨と一緒に大量の土砂が流れてくると、川の勾配がゆるい堰堤の上流側で水のスピードが遅くなり、既にたまっていた土砂の上にさらに大きく一部の土砂が積もってまいります。

③上にたまった土砂はその後、雨が降るたびに水の流れで削られ、少しずつ下流に流れ出ていきます。(その後、大雨が降ると再び②のように大きく積もってまいります。)

砂防堰堤にたまった岩、土砂や流木は、次の土石流に備えて取り除きます。右の写真は「除石前」、「除石作業」、「除石後」の状況になります。



ご報告

Twitterはじめました。

富士川砂防事務所では、これまでホームページなどで南アルプス地域の砂防事業に関する情報を発信してきましたが、今後、より迅速かつ広範に情報発信を行うため、Twitterを使用して、皆様にタイムリーな情報をお届けしていきます。

皆様のフォロー、リツイートをお待ちしております。
<https://twitter.com/fujikawasabo> (公式アカウント)



お知らせ

砂防現場体験学習会を開催します。

地域の将来を担う小学生に砂防事業と防災知識を学んでもらうため、今年も砂防現場体験学習会を実施します。

早川南小学校: 6月29日(金) 早川町赤沢の春木川
早川北小学校: 7月11日(水) 早川町奈良田の広河内川外



〈現在実施している工事〉

※平成30年6月18日現在

工 事 件 名	工 期	施工業者名
H29春木川山腹工事	H29.9.8 ~ H30.12.28	(株)早野組
H29内河内第五砂防堰堤工事	H29.9.22 ~ H31.8.7	岩田地崎建設(株)
H29春木川砂防設備整備工事	H30.3.2 ~ H30.8.31	早邦建設(株)
H29塩島沢砂防堰堤工事用道路工事	H30.3.23 ~ H30.12.28	湯澤工業(株)
H30夜子沢砂防堰堤改築工事	H30.6.6 ~ H31.3.20	植野興業(株)
H30早川出張所管内砂防整備工事	H30.4.1 ~ H30.9.28	早邦建設(株)
H29広河内第二橋梁工事	H29.1.12 ~ H30.9.10	日本車輛製造(株)
H29白河内工事用道路工事	H29.9.27 ~ H30.8.31	湯澤工業(株)
H29白河内斜面対策工事	H30.3.2 ~ H30.9.28	(株)早野組
H29野呂川第一砂防堰堤改築工事	H30.3.24 ~ H30.12.28	名工建設(株)

砂防工事のお知らせ

早川出張所では、土砂災害から地域の暮らしを守るため、砂防堰堤や法面崩壊対策などの砂防設備を整備する工事を行っています。平成三十年度は、六月一八日現在、十件の工事を実施しているところです。工事箇所周辺の皆様には、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

平成三十年度
早川出張所管内の砂防工事について



出水前の状況



出水後の状況

早川町赤沢にある「春木川第二砂防えん堤」付近の様子です。大雨が降ると、砂防えん堤の上流側に土砂がたまり、身近で土砂災害が発生するおそれがあることが想定されます。早川出張所では、今後も土砂災害から地域の暮らしを守るため、砂防設備を整備するための工事を進めていきます。

広報活動を行いました



五月三日、早川町の町民体育館を主会場に「第四十回南アルプス早川山菜まつり」が開催されました。山菜まつりは、早川町最大の住民参加型のイベントであり、県内や首都圏から約五千人の観光客が訪れ、地元の特産品や様々な種類の山菜が販売され、大いに賑わいました。今年度は雨が降るおそれがあったため、町民体育館での開催となりましたが、幸いなことに雨は早々に降り止み、すぐに天候が回復したため、非常に多くの方が来場され、ピーク時の会場は足の踏み場もないほどの状況でした。今回、富士川砂防事務所は会場内で、過去に発生した土砂災害の写真や、砂防事業の目的などを説明するパネルの展示、小石を土石流に見立てる実験模型の実演を通して、砂防事業及び土砂災害に関する防災対策の重要性を山菜まつりに参加された約二百名の方々に紹介させていただきました。

「早川山菜まつり」に参加しました

《人事異動のお知らせ》

平成30年4月1日付、早川出張所に着任しました。

出張所長 菅野 学(すがの まなぶ)
 建設監督官 對馬 義(つしま ただし)
 技術係長 渋谷 正明(しぶや まさあき)
 事務係長 神成 貴之(かんなり たかゆき)
 よろしくお願ひ致します。